

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	中学校エアコン整備事業			会計	款	項	目	大	小
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	学校施設課				
施策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実		主管課長	大塚 昌浩				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	中学校の生徒、教職員及び学校施設利用者	意図	空調が未設置の教室にエアコンを設置し、子供たちの安全で快適な教育環境を整える。
事業内容	・普通教室及び特別教室等にエアコンを設置する。			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度にエアコンの設計業務を実施し、平成26年度に設置工事を実施する。 設置年度からエアコンを最大限利用できるよう、7月までに各教室に設置。 生徒数増加に伴い教室外の部屋を教室として使用する場合はエアコンを設置する。 			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	エアコン設計業務委託実施校数	0	0	0	1 校	→→	
②	エアコン工事実施校数	0	0	0	0 校	→→		
③	エアコン工事監理業務委託実施校数	0	0	0	0 校	→→		
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・設計段階で機器に対する検証を十分に行い、環境性能、省エネ、防災性等に配慮して機器の選定を行うことが必要。	
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		1,220,100		1,594,560				
事業費(b)(円)		1,144,800		1,393,200				
うち一般財源		1,144,800		1,393,200				
職員給与費(c)(円)		75,300		201,360				
人役・職員(人)		0.01		0.03				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	特になし	③取組の課題	エアコンの設置により電気代等の増加が予想されることから維持費を抑制していく工夫が必要。
②今年度(H29)に実施した取組	特になし	④今後(H30以降)の改善計画	流山市立中学校エアコン運用ガイドラインより、学校関係者の適切な運用管理を実施する。